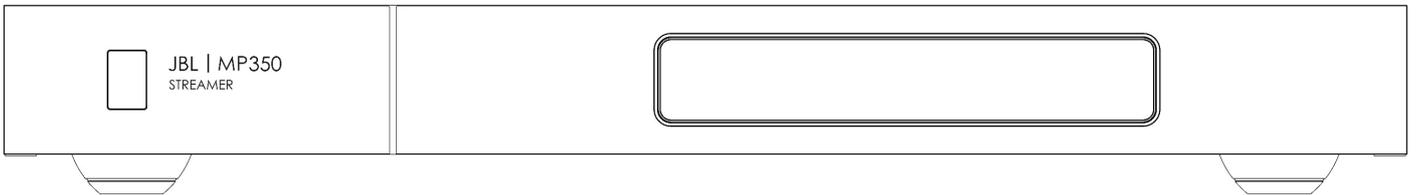




# MP350 Classic - デジタルメディアプレーヤー

## オーナーズマニュアル



## セットアップアプリをダウンロード：



## 安全に関する重要な注意事項

1. 本説明書をお読みください。
2. 本説明書を保管しておいてください。
3. 警告をすべて守ってください。
4. 指示に従ってください。
5. 乾いた布を使って清掃してください。
6. 換気口をふさがないでください。メーカーの指示に従って本機を設置してください。
7. 熱源（ラジエーターや電熱器やストーブなど、熱を発生する機器）の近くに設置しないでください。
8. 極性付きまたは接地タイプのプラグの安全機能を損なうな使い方はおやめください。極性付きプラグの片方の端子は、もう一方の端子より幅が広がっています。接地タイプのプラグには、2個の端子と、接地端子が装着されています。幅広端子や接地端子は、お客様の安全のために装着されています。付属のプラグがコンセントに合わない場合は、電気工事に相談して、不適切なコンセントを交換してください。
9. 電源ケーブルの上を歩いたり挟まないようにしてください。特に、プラグ、テーブルタップ、および機器のケーブル出口で電源ケーブルを保護してください。
10. メーカーより指定された付属品やアクセサリのみをお使いください。

11. メーカーが指定している、または、本器専用で別売されているカート、・スタンド、三脚、ブラケット、テーブルと一緒に使用してください。カートを使用する場合、カート/機器と一緒に移動している際に転倒させてけがをしないように注意してください。
12. 稲妻が光ったり、長期間使用しないときは、本器の電源ケーブルを抜いてください。
13. 整備はすべて有資格者に依頼してください。電源ケーブルやプラグが破損した場合、液体をこぼした場合、中に異物が入った場合、雨や湿気で濡れた場合、正常に動作しない場合、落下させた場合など、何らかの損傷が生じた場合には、修理が必要となります。
14. 本機を交流電源から完全に切断するには、電源コードのプラグをコンセントから抜いてください。
15. 電源コードの電源プラグは、容易に操作できる状態にしておく必要があります。
16. 本機には、メーカーから提供される電源ケーブルや充電ケーブルのみを使用してください。



以下の手順は防水型デバイスには適用されない場合があります。防水に関する詳しい説明については、機器のユーザーマニュアルまたはクイックスタートガイドを参照してください。

- 本器を水周りで使用しないでください。
- 本機に水滴や飛沫がかからないようにしてください。また、本機の上に、花瓶など液体の入った物を置かないでください。

**警告:** 火災や感電を防止するため、本機を雨や水で濡らさないでください。

警告	
感電の危険があります。開かないでください。	
	製品上のこの記号は、筐体内に、絶縁されていない危険な高電圧が存在し、感電の危険があることを意味しています。
	製品上のこの記号は、本ガイドに重要な操作手順やメンテナンス手順が記載されていることを意味しています。

安全上の注意事項の完全リストについては、**JBL.com** の製品ページにアクセスし、安全シートをダウンロードしてください。

## クラスII 機器

本装置はクラスII（二重絶縁）電気機器です。電氣的アースへの安全接続を必要としない方法で設計されています。

# 目次

セットアップアプリをダウンロード .....	1
安全に関する重要な注意事項 .....	2
クラス II 機器 .....	2
目次 .....	3
JBL 製品をお選びいただきありがとうございます .....	4
同梱品 .....	4
本器の配置 .....	4
フロントパネル .....	5
リアパネル .....	5
リモコン .....	6
ストリーマーの接続 .....	7
ネットワーク接続 .....	7
有線接続： .....	7
Wi-Fi 接続： .....	7
アナログオーディオ入力 .....	8
アナログオーディオ接続 .....	9
操作 .....	10
電源 .....	10
オートスタンバイ .....	10
再生 .....	10
USB .....	10
メニュー .....	11
メニューツリー .....	11
サポートされているファイル形式 .....	11
トラブルシューティング .....	12
仕様 .....	12
Trademarks and Licenses .....	13

## JBL 製品をお選びいただきありがとうございます

JBL は、75 年以上にわたり、世界中のコンサート、スタジオ、劇場、家庭向けに最高級オーディオ機器を製造し続けてきました。JBL は、一流のレコーディングアーティストやサウンドエンジニアから信頼されているブランドです。

JBL MP350 は、今後数十年にわたってアップグレード可能なオーディオストリーミングを提供できるように設計されており、優れた音楽性を有しているため、音楽を最大限に楽しむことができます。

本書には MP350 の設置と使用方法、ならびに、高度な機能に関する情報が記載されています。

万が一障害が発生した場合、または技術サポートが必要な場合は、メール [luxurysupport@harman.com](mailto:luxurysupport@harman.com) もしくは電話+44 1707 668012 または+1 888 691 4171 で、専門サポートチームにご連絡ください。故障が発生した場合、もしくは JBL 製品に関する詳しい情報が必要になった場合、当社販売店ネットワークが喜んでお手伝いいたします。詳細については JBL のサイト [JBL.com](http://JBL.com) をご覧ください。

## 同梱品

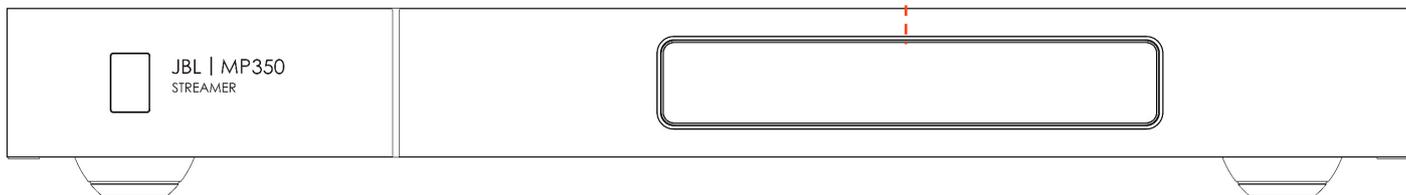
- JBL MP350 Classic ストリーミング音楽プレーヤー
- 赤外線リモコン
- リモコン用単 4 電池 2 本
- 地域別の電源コード
- クイックスタートガイド
- 安全性と法令順守に関する文書

## 本器の配置

- 本ストリーマーは、直射日光や熱源や湿気を避けて、丈夫で平坦な水平面に設置してください。
- MP350 は、アンプなどの熱源の上に置かないでください。
- リモコンの動作が妨げられますから、フロントパネルディスプレイの左側にあるリモコン受光器の前に障害物を置かないでください。
- 本器の上にレコードプレーヤーを置かないでください。レコードプレーヤーは主電源から発生する雑音に対して大変敏感です。電源とレコードプレーヤーとの間が近すぎると、再生音にハム音が混ざって聞こえるようになります。
- 本器の正常な動作は、強力な電磁妨害によって妨げられることがあります。これが発生した場合、リアパネルのスイッチで本器をリセットするか、本器を別の場所に移動してください。

## フロントパネル

ディスプレイ



## リアパネル

### Ethernet ソケット

Wi-Fi を使用しないときは、ホームネットワークに接続します。

### アナログ出力

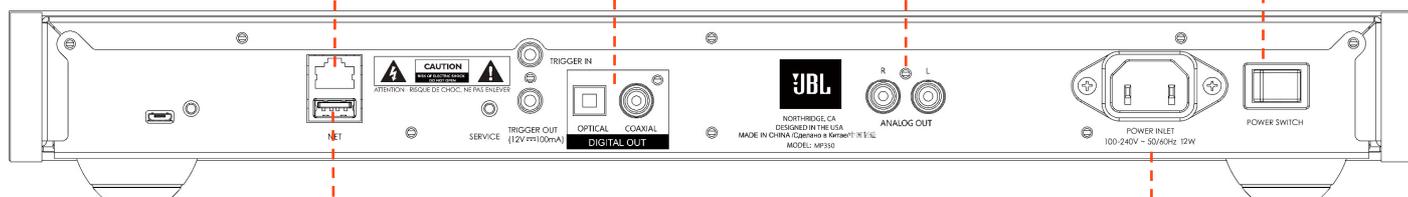
この出力をアンプのアナログ入力に接続します

### 電源スイッチ

オンとオフを切り替え

### デジタル出力

いずれかの出力を、DAC またはアンプのデジタル入力に接続します



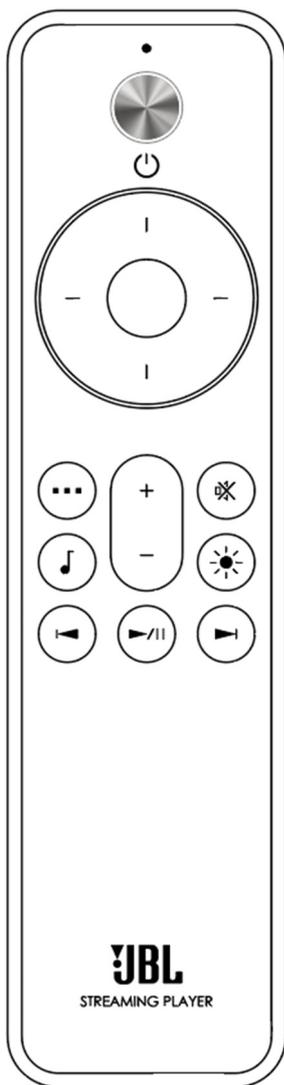
### USB ソケット

音楽ファイルを再生したい USB スティックを接続します

### 電源入力

ここに付属の電源ケーブルを接続します

## リモコン



	スタンバイ動作の切り替え
	メニューナビゲーション 中央のボタンを押して選択
	音量調節 (MP350 または SA550 用)
	ミュートのオンまたはオフ (MP350 または SA550 用)
	ディスプレイの明るさ
	トランスポートキー (再生/一時停止、前のトラック/次のトラックにスキップ)
	メニューボタン
	音楽情報ボタン

注意：誤った電池を使用すると、危険な結果が生じる恐れがあります。使い古した電池と新品の電池を混ぜて使用しないでください。異なる電池を混ぜて使用しないでください。見た目は似ていても、電池が異なると電圧が異なることがあります。正しい方向に電池が挿入されていることを確認してください。

1 か月以上使用しない場合、機器から電池を外しておいてください。使用済みの電池は、お住まいの国や地方自治体の定めた規則に従って廃棄してください。

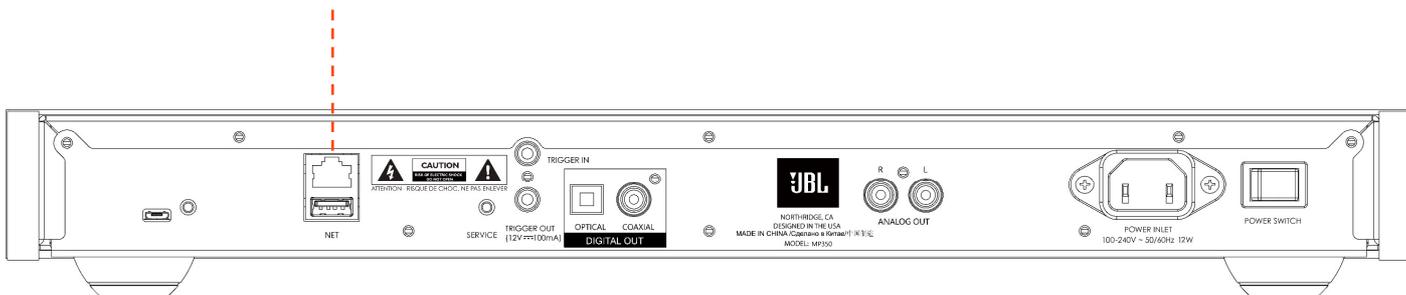
## ストリーマーの接続

### ネットワーク接続

#### 有線接続：

##### Ethernet ソケット

Cat 5e または Cat 6 ケーブルを使用して、ホームネットワークに接続します。

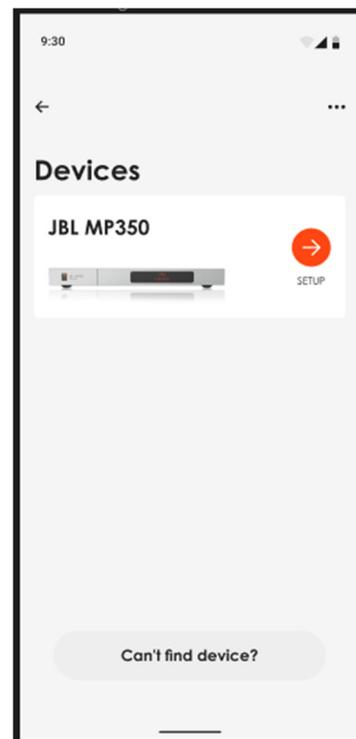


#### Wi-Fi 接続：

Wi-Fi 接続を行うには、**JBL Premium Audio** アプリをスマートフォンやタブレットにダウンロードします。リンクは本マニュアルの表紙に記載されています。

JBL MP350 ストリーマーの電源を入れ、MP350 が **Ready** になった後、アプリを開いて見つけます。選択し、プロンプトに従って Wi-Fi ネットワークに接続します。

もしくは、Apple デバイスの Wi-Fi 設定にある **Apple Airplay speaker setup**、または Android と Apple デバイスの両方にある **Google Home アプリ** を使用し、JBL MP350 を Wi-Fi ネットワークに接続することもできます。

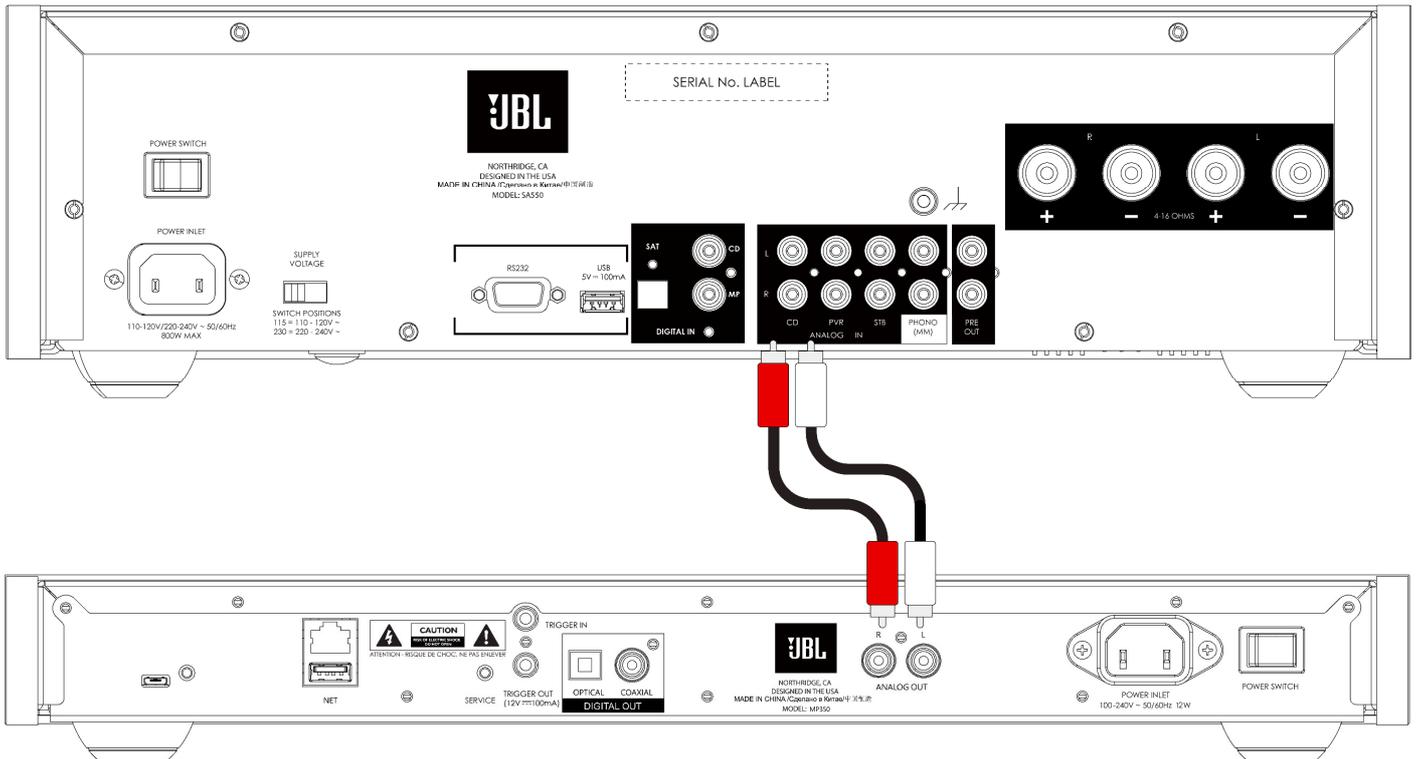


## アナログオーディオ入力

ステップ 1. ストリーマーとアンプに電源が接続されていないことを確認します。

ステップ 2. アナログインターコネクトケーブルを使用して、ストリーマーのアナログ出力の赤い右 (R) 端子を、アンプのアナログ入力の右 (R) (通常は赤い端子) に接続します。

ステップ 3. ストリーマーのアナログ出力の白い左 (L) 端子を、アンプのアナログ入力の左 (L) (通常は白い端子) に接続します。



## 重要なヒント

- 接続後：入力信号がない状態でアンプのスイッチを入れ、音量を最小まで下げます。接続に対応する入力を選択し、間違った接続によって大きな音が出たり製品が損傷しないように、適切なりスニングレベルまでゆっくりと音量を上げてください。
- システムの接続方法についてご不明な点がございましたら、JBL 販売店にご遠慮なくお問い合わせください。

## アナログオーディオ接続

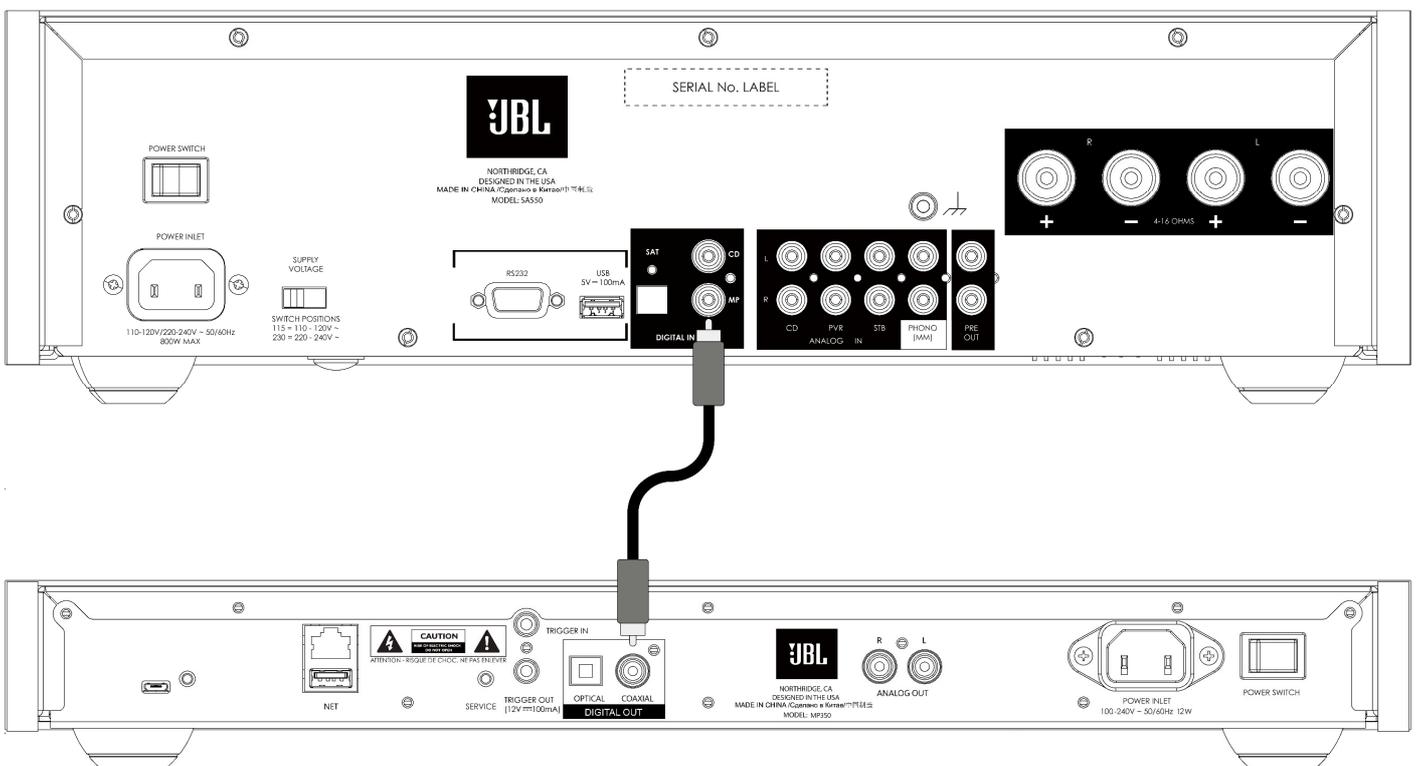
ステップ 1. ストリーマーとアンプに電源が接続されていないことを確認します。

ステップ 2. デジタル同軸インターコネクトケーブルを使用して、ストリーマーのデジタル同軸出力を、アンプのデジタル同軸入力に接続します。

あるいは、Toslink 光学インターコネクトケーブルを使用して、デジタル光出力を、アンプのデジタル光入力に接続します。

注記 1：デジタル出力は、初期設定では無効になっています。デジタル出力を使用するには、設定メニューで **Output Type** を変更してください。メニューの使い方については 11 ページをご覧ください。

注記 2：デジタル出力が有効な場合、可変出力は使用できません。デジタル出力が選択されている場合、**Output Volume** は **Fixed** に設定されます。



## 重要なヒント

- MP350 を、JBL SA550 アンプと併用する場合は、デジタル接続をお勧めします。
- 接続後：入力信号がない状態でアンプのスイッチを入れ、音量を最小まで下げます。接続に対応する入力を選択し、間違った接続によって大きな音が出たり製品が損傷しないように、適切にリスニングレベルまでゆっくりと音量を上げてください。
- システムの接続方法についてご不明な点がございましたら、JBL 販売店にご遠慮なくお問い合わせください。

## 操作

### 電源

リアパネルの電源スイッチで、アンプの電源のオンオフを切り替えます。接続が完了したら、アンプの電源を入れます。

### オートスタンバイ

本 MP350 は、20 分間オーディオを再生しなかったり操作が行われなかった場合に、自動的にスタンバイに切り替わるよう設計されています。これは国際的な電力消費規制を満たすためです。これはメニューでオフにすることができます。メニューの使い方については 11 ページをご覧ください。

### 再生

JBL MP350 は、次のアプリやサービスと接続し、音楽を再生することができます：

- Spotify Connect
- Tidal Connect
- Apple Airplay 2
- Chromecast (JBL Premium アプリでの Google 規約への同意、または Google Home アプリでの追加セットアップ手順が必要)
- Roon (Roon アプリでの追加セットアップが必要)

JBL Premium Audio アプリから、セットアップのお気に入りにアクセスし、以下を含む他のサービスにアクセスできます：

- インターネットラジオ
- Podcasts
- 接続された USB メディア
- ローカルネットワークストレージ (UPnP)

## USB

リアパネルの USB ソケットに USB ストレージデバイスを挿入します。USB 延長ケーブルは使用しないでください。

JBL MP350 は、USB フラッシュドライブに保存された音楽ファイルを再生できます。USB ストレージ内の音楽ファイルは、**JBL Premium Audio アプリ**を使用して閲覧できます。

11 ページの**サポートされているファイル形式**を参照してください。

## メニュー

設定メニューにアクセスするには、リモコンの MENU ボタンを押します。

メニューを移動するには、リモコンのナビゲーションボタンを使用します。

### メニューツリー

Output Type	(MQA エンコードされたコンテンツが再生されている場合) MQA デコードの完全または一部を含む、アナログまたはデジタル出力のどちらを使用するか選択します。初期設定は <b>Analog</b> です。
Output Volume	オーディオ出力の音量が固定か可変かを選択します。初期設定は <b>Variable</b> です。
Display	ディスプレイの明るさを選択します。初期設定は <b>Full</b> です。
Auto Standby	有効にすると、20 分間オーディオを再生しなかったり、ユーザーが操作を行わなかった場合に、スタンバイ状態になります。初期設定は <b>On</b> です。
DAC Filter	アナログ出力のデジタルフィルターを選択します。初期設定は <b>Slow</b> です。
System Reset	Select/OK を押すと、すべての設定を初期設定に戻すためのリセットが開始されます。
USB Update	Select/OK を押すと、リアパネルの USB ソケットにある USB スティックからソフトウェアアップデートを開始します。
NET Version	ネットワークデバイスで動作している現在のソフトウェアバージョンを表示します。
Host Version	HOST デバイスで動作している現在のソフトウェアバージョンを表示します。
IP Address	ネットワークに本 MP350 の現在 IP アドレスを表示します。
MAC Address	本 MP350 の MAC アドレスを表示します。
UNIT ID	ネットワーク上の他の機器から識別される MP350 のネットワーク ID を表示します。

## サポートされているファイル形式

ファイルのタイプ	ビット深度	サンプルレート
AAC	16 または 24 ビット	44.1、48、88.2 または 96 kHz
AIFF	16 または 24 ビット	44.1、48、88.2、96、176.4 または 192kHz
ALAC	16 または 24 ビット	44.1、48、88.2、96、176.4 または 192kHz
FLAC	16 または 24 ビット	44.1、48、88.2、96、176.4 または 192kHz
MP3	16 ビット	44.1 または 48 kHz
OGG	16 ビット	44.1 または 48 kHz
WAV	16 または 24 ビット	44.1、48、88.2、96、176.4 または 192kHz
WMA	16 ビット	44.1 または 48 kHz

## トラブルシューティング

問題	以下を確認
音が出ない	<p>ストリーマーが電源に正しく接続され、電源スイッチが入っていますか？</p> <p>ストリーマーがアンプに正しく接続され、正しい入力を選択されていますか？</p> <p>アンプがミュートされていませんか？</p> <p>正しい出力モードが選択されていますか（アナログまたはデジタル）？（11ページのメニューをご覧ください）</p>
ストリーマーがリモコンに反応しません	<p>リモコンに新品の電池が入っていますか？</p> <p>リモコンとアンプの間に障害物がなく、リモコンがアンプの窓を向いていますか？</p>
フロントパネルディスプレイに何も表示されない	<p>ストリーマーが電源に正しく接続され、電源スイッチが入っていますか？</p> <p>ストリーマーがスタンバイ状態になっていませんか？</p> <p>ディスプレイが「Off」で暗くなっていませんか？</p> <p>リモコンの  ボタンを押します。</p>
音量を調節できません	<p>固定音量が有効になっていませんか？（11ページのメニューをご覧ください）</p> <p>デジタル出力が選択されていますか？（11ページのメニューをご覧ください）</p>
アプリでストリーマーが見つかりません	<p>ストリーマーが電源に正しく接続され、電源スイッチが入っていますか？</p> <p>ストリーマーは、EthernetまたはWi-Fiによる有線でのネットワーク接続が可能ですか？</p> <p>Wi-Fi接続の場合、JBL Premium Audioアプリを使用してセットアップを完了しましたか？</p> <p>スマートフォンやタブレットは、同じローカルネットワークに接続されていますか？</p>

## 仕様

インターフェース	
USB	高速USB 2.0 (480Mbps)
Ethernet	10/100Mbps
Wi-Fi	802.11b/g/n
アナログ出力	
デジタルアナログコンバーター	TI PCM1796
SN比 (A重み付け)	115dB
高調波歪 (1kHz)	< 0.007%
周波数応答	10Hz~20kHz ± 0.5dB
出力レベル (固定)	2.2V RMS
出力インピーダンス	47Ωアンバランス
ジッタ RMS	20 psec未満
全般	
主電圧	110~240V、50~60Hz
最大消費電力	12W
寸法 (mm) (脚、コントロールノブ、コネクタを含む)	幅448×高さ58×奥行285
本体重量	4.5kg
梱包重量	7.0kg

## Trademarks and Licenses



Apple®, AirPlay® and the AirPlay Logo™, iPod®, iPhone® and iPad® are trademarks of Apple Inc., registered in the U.S. and other countries. App Store is a service mark of Apple Inc.

To use AirPlay with the JBL MP350, the latest version of iOS, iPadOS, or macOS is recommended.



The Spotify software is subject to third party licenses that can be found here:  
<https://developer.spotify.com/legal/third-party-licenses/>



The Wi-Fi CERTIFIED™ logo is a registered trademark of Wi-Fi Alliance®.



Google, Google Play, Chromecast, and other related marks are trademarks of Google LLC. The Google Assistant requires an internet connection and is not available in certain countries and languages. Availability and react of certain features and services are device, service, and network-dependent and may not be available in all areas. Controlling certain devices in your home requires compatible smart devices. Subscriptions for services and applications may be required and additional terms, conditions and/or charges may apply.

MQA and the Sound Wave Device are registered trademarks of MQA Limited. © 2016

MQA (Master Quality Authenticated).

MQA is an award-winning British technology that delivers the sound of the original master recording. The master MQA file is fully authenticated and is small enough to stream or download.

Visit [mqa.co.uk](http://mqa.co.uk) for more information.



The JBL MP350 includes MQA technology, which enables you to play back MQA audio files and streams, delivering the sound of the original master recording.

MQA or MQA Studio indicates that the product is decoding and playing an MQA stream or file and denotes provenance to ensure that the sound is identical to that of the source material.

MQA Studio indicates it is playing an MQA Studio file, which has either been approved in the studio by the artist/producer or has been verified by the copyright owner.

### MP3

MPEG Layer-3 audio decoding technology licensed from Fraunhofer IIS and Thomson multimedia.

### FLAC

FLAC Decoder Copyright © 2000, 2001, 2002, 2003, 2004, 2005, 2006, 2007, 2008 Josh Coalson

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

- Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
- Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.
- Neither the name of the Xiph.org Foundation nor the names of its contributors may be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE COPYRIGHT HOLDERS AND CONTRIBUTORS 'AS IS' AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE FOUNDATION OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.



HARMAN International, Incorporated

8500 Balboa Boulevard, Northridge, CA 91329 USA

Danzigerkade 16G 1013 AP Amsterdam, Netherlands

Ground Floor, Westside 2, London Road, Apsley, Hemel Hempstead,  
Hertfordshire, HP3 9TD, United Kingdom

[www.jbl.com](http://www.jbl.com)

© 2023 HARMAN International Industries, Incorporated. All rights reserved.

JBL is a trademarks of HARMAN International Industries, Incorporated,  
registered in the United States and/or other countries.

Features, specifications, and appearance are subject to change without notice.